



循環式精米機

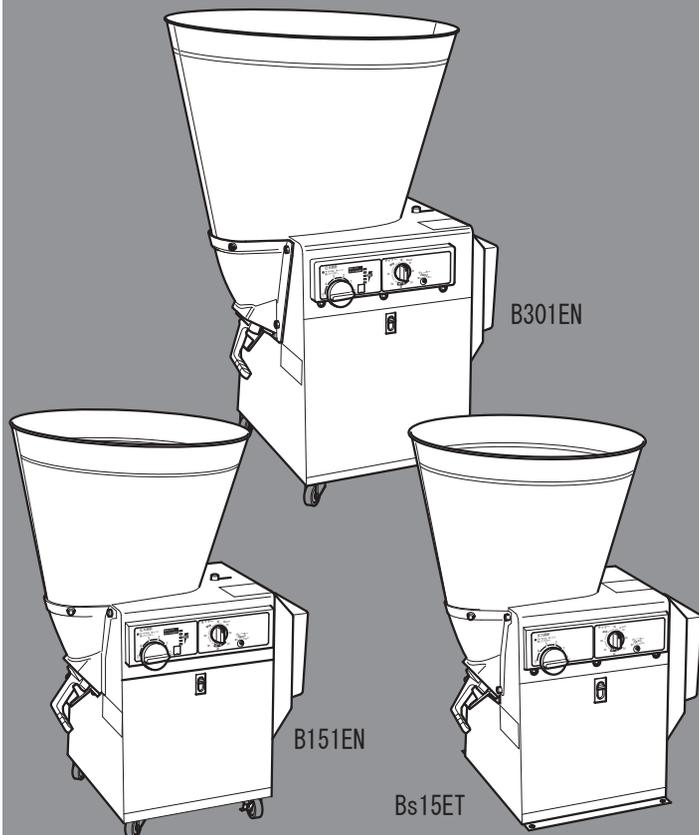
B301EN

B151EN

Bs15ET

(単相 100V)

取扱説明書



もくじ

安全上のご注意	2
使用上のお願い	4
安全マークの貼付け位置	5
各部の名称と働き	6
運転前の準備	7
作業手順	9
各部の取り外しと取り付け	13
不調診断	15
仕様・オプション部品	18
アフターサービスについて	19

このたびは、お買い上げいただき
誠にありがとうございます。



当製品を安全に、また正しくお使いいただくために必ず
この「取扱説明書」をお読みください。
誤った使い方をすると、事故を引き起こすおそれがあります。
お読みになった後も必ず製品の近くに保管してください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

●品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を行うことがあります。その際には、本書の内容およびイラストの一部が、本製品と一致しない場合がありますので、ご了承ください。

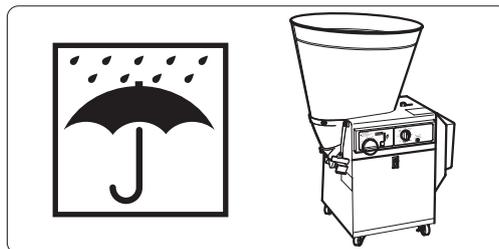
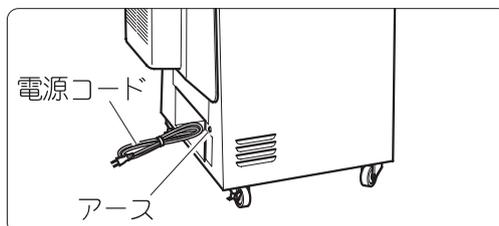
■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

 警告	その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。
 注意	その注意文に従わなかった場合、ケガを負う危険性があるものを示します。

設置・運転前に関する

警告

- アースは確実に付けてください。付けないと感電するおそれがあります。
- 水につけたり、水をかけたりしないで下さい。火災・漏電・感電の原因となります。
- 改造はしないでください。また、修理技術者以外の方は分解したり修理しないでください。火災・感電・ケガの原因となります。



注意

- 不安定な場所で使用せず、水平になるように使用してください。ケガの原因となります。
- 水のかかる場所や湿気が多い場所、火気の近くで使用しないでください。感電・漏電の原因となります。

お願い

- 本機にはブレーカーが付属されております。他の器具容量と併せ、契約電力のご確認をお願いします。
- 本機は、電圧が低下しますと、運転不能になる場合があります。
- タコ足配線をしないでください。
- コードリール等はしないでください。
- 延長等の配線は、15アンペア以上、長さ10m以内にしてください。
- 電気容量の大きい器具と併用しないでください。

作業中に関する

⚠ 注意

- タンク内に、手や指を入れないでください。

ケガをするおそれがあります。

- 精米内部、抵抗内部には、手や指を入れないでください。

ケガをするおそれがあります。

- 点検整備をする時は、必ず差し込みプラグを抜いてください。

ケガをするおそれがあります。

- 指定された電源以外では使用しないでください。

火災・感電の原因になります。

- カバー類は、常に装着してください。

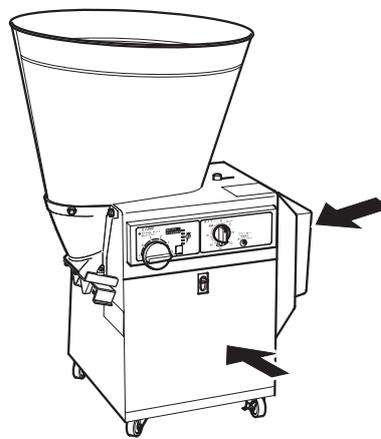
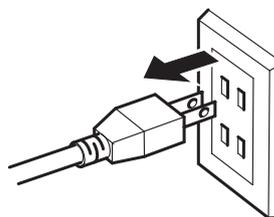
外したままで運転をすると、ケガをするおそれがあります。

- 本体を踏み台にしたり、重いものをのせたりしないでください。

本体が変型したり、転倒してケガをするおそれがあります。

タンク内

精米内部
抵抗内部



使用上のお願い（必ずお読みください）

作業中に関する

お願い

- 米ぬかを放置しないでください。
精米後、ぬか箱内の米ぬかは、毎回取り除いてください。性能が維持できなくなる他、故障の原因になります。また、米ぬかを長く放置しますと、カビや虫が発生することがあります。
- 本機を、お米の精米以外に使用しないでください。
- 水気をおびたお米は、精米しないでください。
- 米ぬかは、タンク内に戻さないでください。
- 定期的に、精米部をお掃除してください。

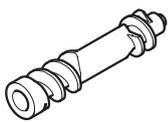
米保冷库（貯蔵庫）をご利用の場合

お願い

- 米保冷库（貯蔵庫）から出してすぐのお米は、外気に慣らしてから精米してください。
米保冷库（貯蔵庫）内温度と外気温に差がある場合、米袋を保冷库（貯蔵庫）から取り出した際に、玄米が水気をおび、精米に影響が出ることがあります。この場合は、米袋のクチを開けるか、必要分を容器へ移し、24時間外気に慣らしてください。途中、かき混ぜていただくと、水分ムラもなく、きれいに精米ができます。
- 玄米を外気に慣らしていただく際のご注意。
直射日光の下では行わないでください。急激に玄米の水分が失われ、精米の際に、お米が砕ける原因となります。
日陰にて、玄米を外気に慣らしてください。

消耗部品

- 表中の数値を目やすに、部品の交換をお願いいたします。
- 交換部品は、お買い上げの販売店へお問い合わせください。
- 交換作業は、お買い上げの販売店へお問い合わせください。

部品名	ロール			除糠網
	型式	B301EN	B151EN	
部品番号	1G3232-24200	1G3216-24200		1G3232-24090
精米部				
交換の目安 (玄米)	6,000kg (約100俵)			4,200kg (約70俵)

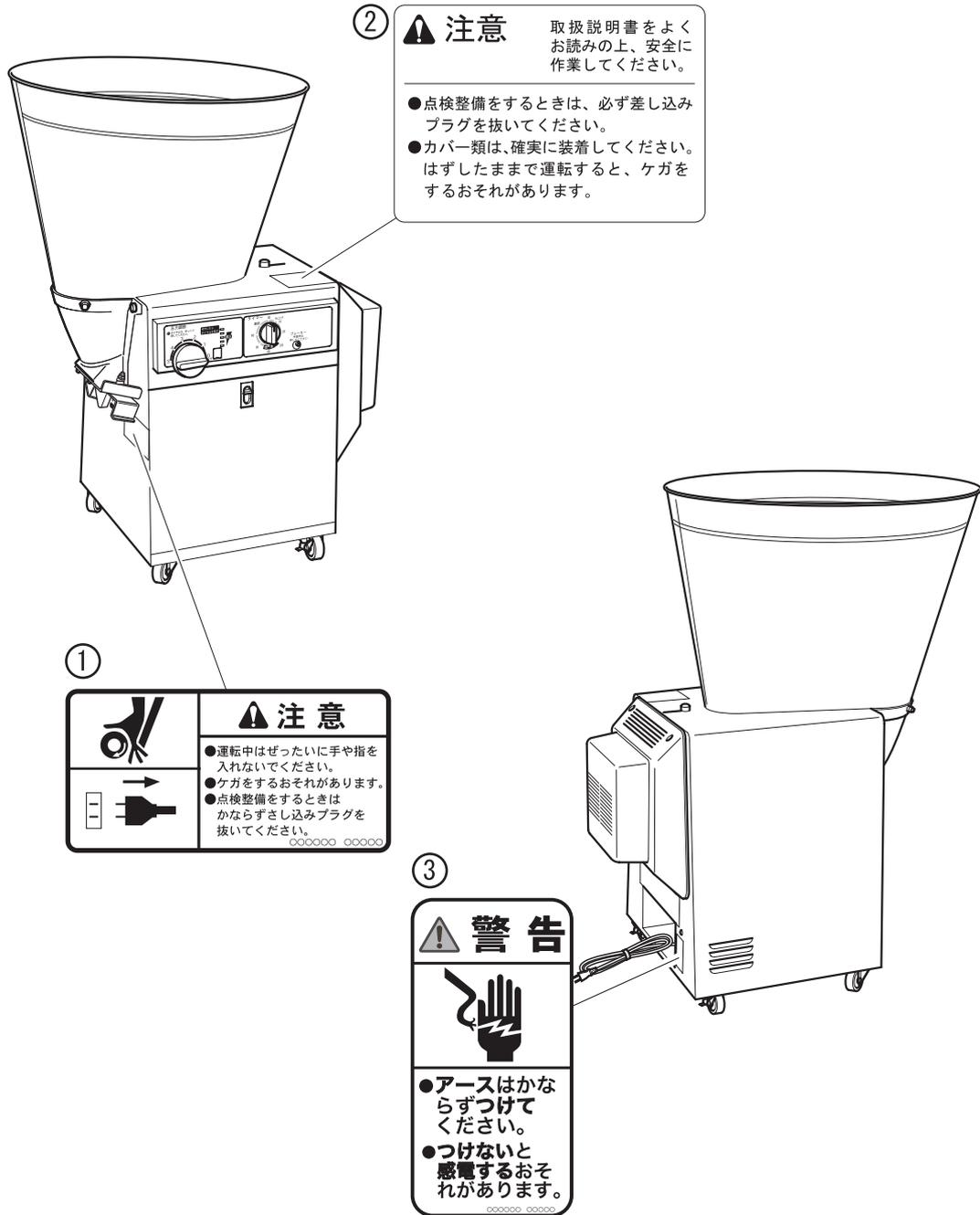
※1俵＝60kg（30kg×2袋）です。交換目安換算の際にお役立て下さい。

※籾から精米の場合は、交換の目安を玄米の1/3程度として下さい。

安全マークの貼付け位置

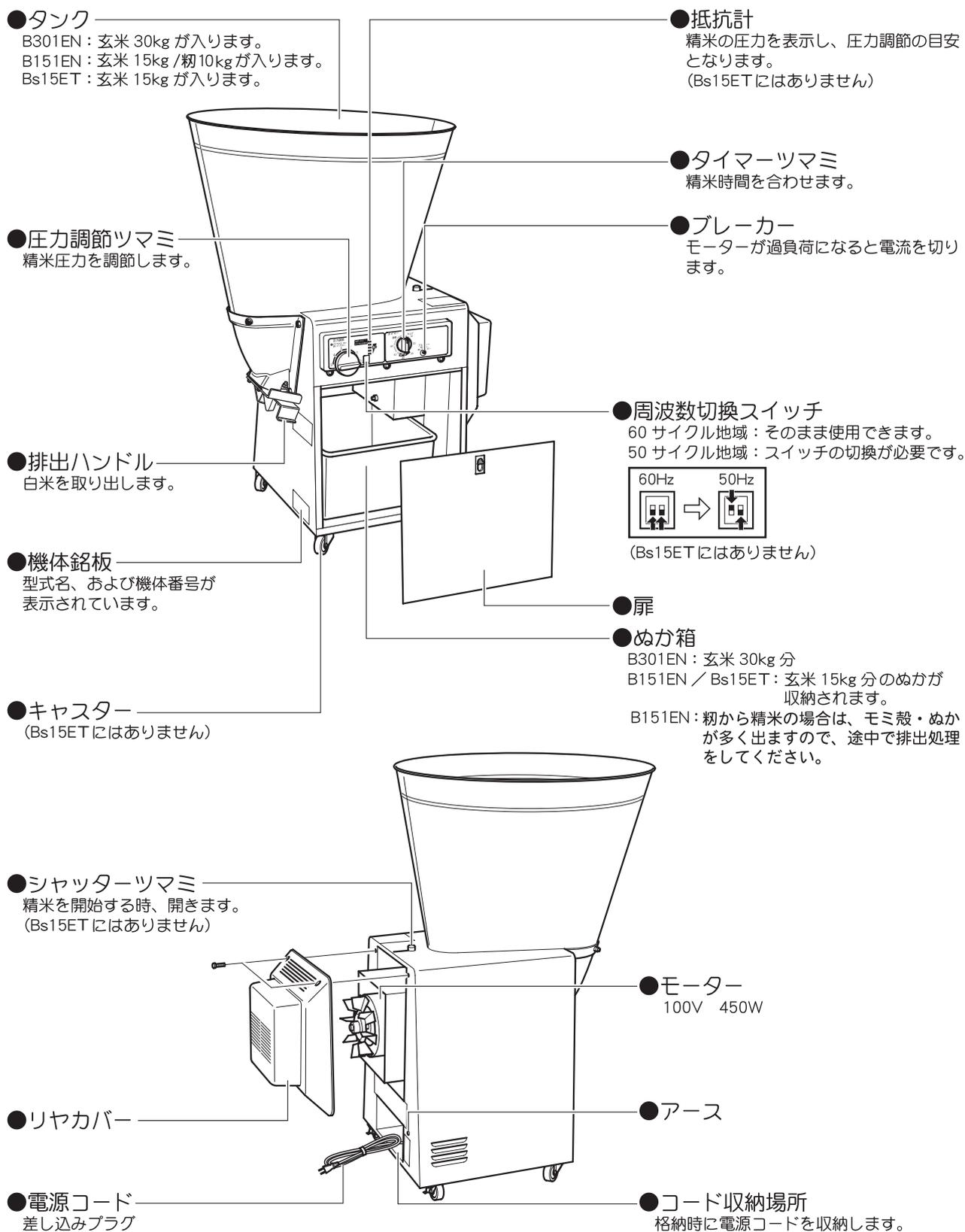
※安全に作業していただくために、安全マークの貼付け位置を示したものです。

※安全マークは常に汚れや破損のないように保ち、もし破損・紛失した場合は、新しいものに貼り直してください。



No.	部品番号	部品名称	個数
①	1G3351 - 72140	注意マークP-2	1
②	1G3373 - 72110	注意マークR451EN	1
③	1G3351 - 72130	警告マークP-1	1

各部の名称と働き



運転前の準備

出荷時の設定について

本機は、60 サイクル地域用に出荷されております。

電源の準備

- 10 アンペアのブレーカーが付属されています。
- 家庭用契約電力は 15 アンペア以上が理想です。

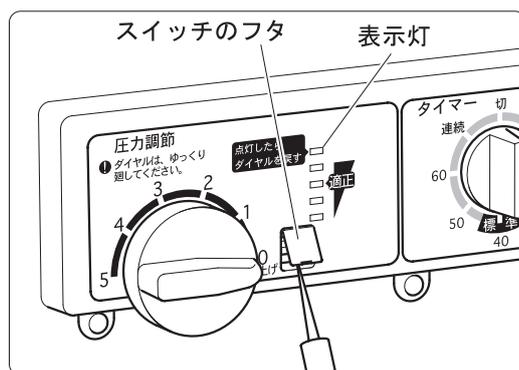
周波数の切換え (B301EN/B151EN)

本機の抵抗計は、電子式電流検出タイプですので、電源周波数に合わせてスイッチを切り換えてご使用ください。

本機は 60 サイクル用にセットして出荷されております。50 サイクル地域では必ずスイッチの切換えを行ってください。

1. スイッチのフタを外す

表示灯左下のスイッチのフタ（ゴム製）を、先のとがった物で凹部を押し上げて手前に引き、取り外してください。

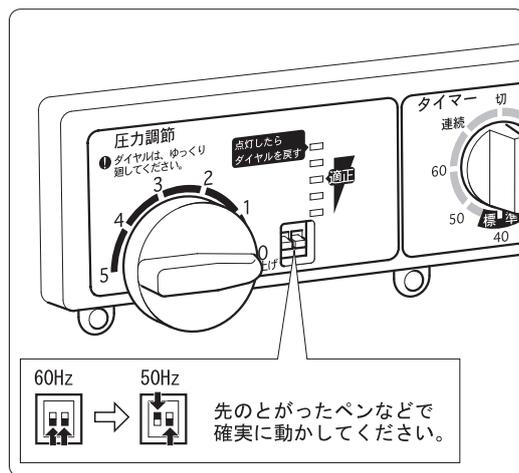


2. スイッチの切換えを行う

電源周波数に合わせて、スイッチの切換えを行ってください。

(60 サイクル地域では出荷時のままで、切り換える必要はありません。)

スイッチ 1	スイッチ 2
・ 50Hz 時 : ON (上)	・ 50Hz 時 : OFF (下)
・ 60Hz 時 : OFF (下)	・ 60Hz 時 : OFF (下)
	・ 50Hz 地域で無負荷運転の表示灯が 3 コ以上点灯するとき。 ON (上)
	・ 通常 : OFF (下)

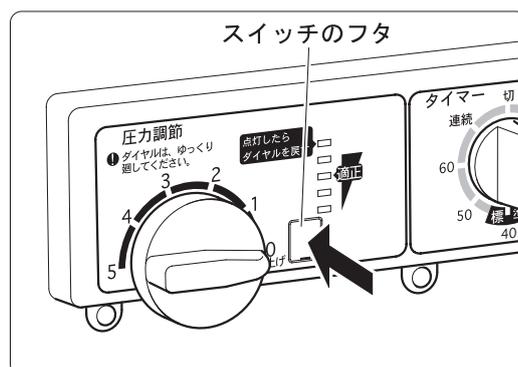


●スイッチ2は50 サイクル地域で電圧等の関係で、無負荷運転（玄米の入っていない時の運転）で、表示灯が3コ以上点灯する時は、上（ON）へ切り換えてください。

- スイッチ2は、60 サイクルでは作動しません。
- スイッチは中間位置では使用しないでください。

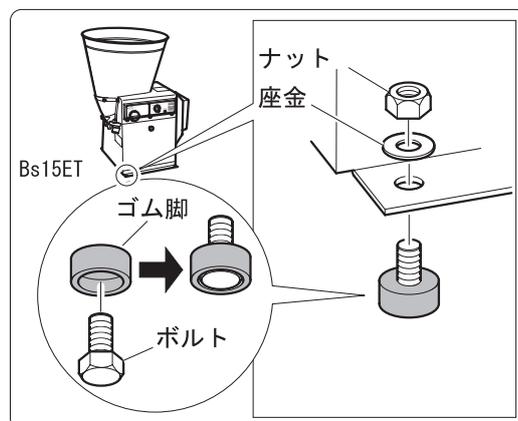
3. スイッチのフタをセットする

スイッチのフタを凹部を下にしてしっかりセットしてください。



ゴム脚の取付け（Bs15ET）

付属のゴム脚を、右図の要領で取付けてください。



注油

軸受部には、全密閉の無注油ベアリングを使用していますので、注油の必要はありません。

作業手順

納品試運転時のお願い

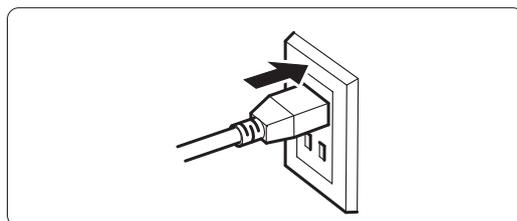
初回運転の場合は、機内の抵抗がありますので、米づまりが発生し、不調の原因となることがあります。下記の要領で最後まで仕上げてください。

	B301EN		B151EN／Bs15ET	
	張り込み量	タイマーセット時間	張り込み量	タイマーセット時間
玄米	10kg	15～20 分	7kg	15～20 分

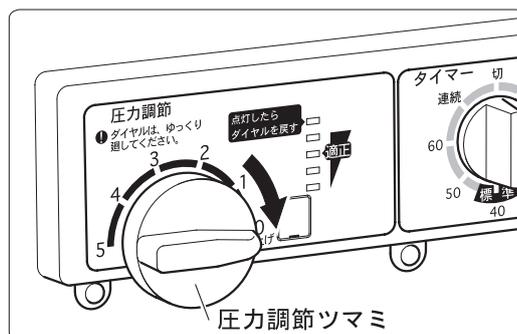
標準作業の順序

1. プラグを差し込む

プラグを 100V コンセントに差し込んでください。



2. 圧力調節つまみを「0」にする

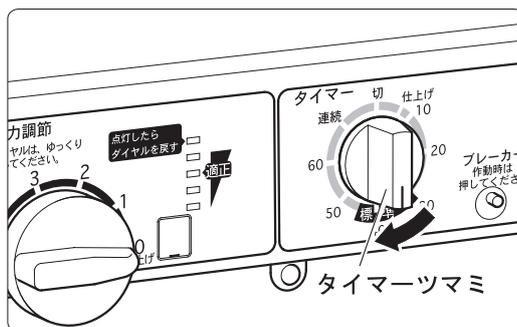


3. タイマーをセットする

●タイマー（スイッチ兼用）を希望の時間にセットしてください。

玄米の場合（目安） ……30～40分

粳の場合（目安） ……30～40分（B151EN）



取扱いの注意

●精米時間は、玄米および粳の含水率・品質・張込量等により異なりますから、適宜調節してください。

4. タンクに張り込む

シャッターを閉めて、玄米を下表を参考にしタンク内に張り込んでください。

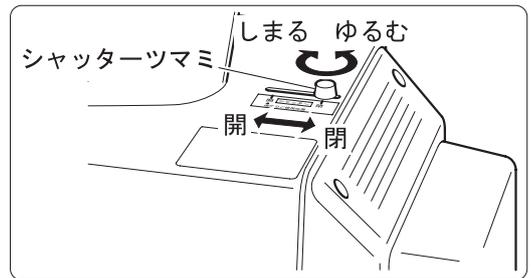
		標準量	最低量
玄米	B301EN	30kg（2斗）	10kg（7升）
	B151EN／Bs15ET	15kg（1斗）	7kg（5升）
粳	B151EN	10kg（1斗）	7kg（5升）
		容量線で表示されています。	容量表示はありません。

5. シャッターを開く (B301EN/B151EN)

シャッターツマミをゆるめ、全開にしてください。

取扱いの注意

- シャッターは精米の都度、「開」「閉」する必要はありません。
- Bs15ET にシャッターはありません。



6. 圧力調節

B301EN/B151EN

圧力調節ツマミを回し、抵抗計の表示灯を目安に運転初期に抵抗を加えてください。

(下表参照)

玄米条件	含水率 (%)
硬い場合	13.0~14.0
標準の場合	14.0~15.5
軟らかい場合	15.5~16.5

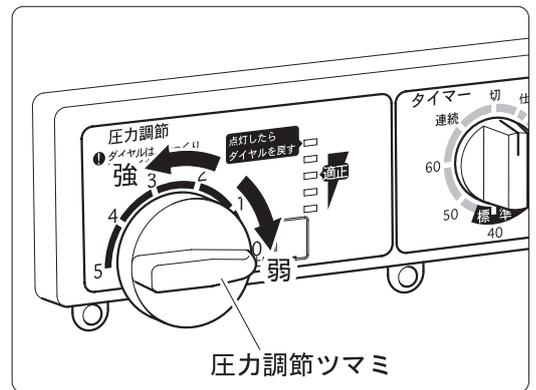
点灯したらダイヤルを戻す

適正

- 玄米の含水率が12%以下の場合、「過乾燥米の精白要領」(12ページ)を参照してください。

取扱いの注意

- 圧力調節は、運転開始後1~2分たってから行ってください。
- 圧力調節は、玄米の含水率、品質等により異なりますから適宜調節してください。
- 抵抗が弱すぎる場合……能率が上がらない。
(抵抗計の「強」側の表示灯に合わせる)
- 抵抗が強すぎる場合……碎米が発生する。
(抵抗計の「弱」側の表示灯に合わせる)
- 運転中に一番上のランプが点灯する場合は、過負荷ですので適正になるように調節してください。
- 表示灯の点灯が精米中に移動する場合がありますが、異常ではありません。



粳から精米 B151EN

- 圧力調節は、運転開始後1~2分たってから行ってください。
- 運転開始10~15分間を目安に表示灯が3~4つ点灯するよう、2~3回圧力調節をしてください。
- 循環不良を起こした場合は、圧力調節を弱くしてください。
- 循環不良防止のために途中、抵抗を「0」にてモミ殻の排出処理をしてください。
- 粳から精米の場合はモミ殻・糠が多く出ますので途中でぬか箱の処理を行ってください。
- ワラクズは、できるだけ取除いてから精米してください。
- 圧力調節は、粳の含水率、品質等により異なりますから適宜調節してください。

Bs15ET

圧力調節つまみを回し、圧力調節目盛りを目安に運転初期に抵抗を加えてください。

(下表参照)

玄米条件	含水率 (%)	圧力調節目盛り
硬い場合	13.0~14.0	2.5~3
標準の場合	14.0~15.5	2~2.5
軟らかい場合	15.5~16.5	0~2

- 玄米の含水率が12%以下の場合は、「過乾燥米の精白要領」(12ページ)を参照してください。

取扱いの注意

- 圧力調節は、運転開始後1~2分たってから行ってください。
- 圧力調節は、玄米の含水率、品質等により異なりますから適宜調節してください。
- 抵抗が弱すぎる場合……能率が上がらない。
- 抵抗が強すぎる場合……碎米が発生する。

7. 仕上運転をする

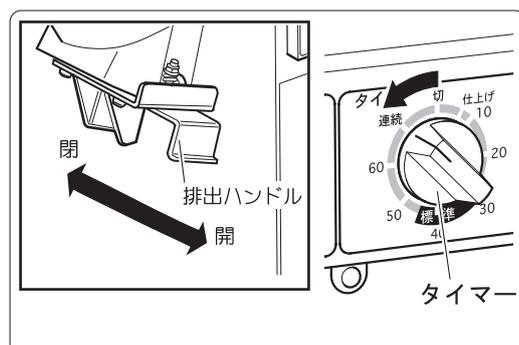
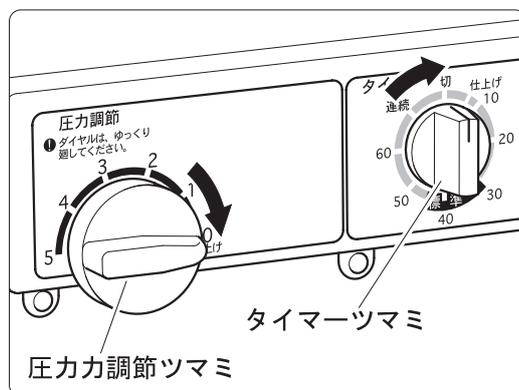
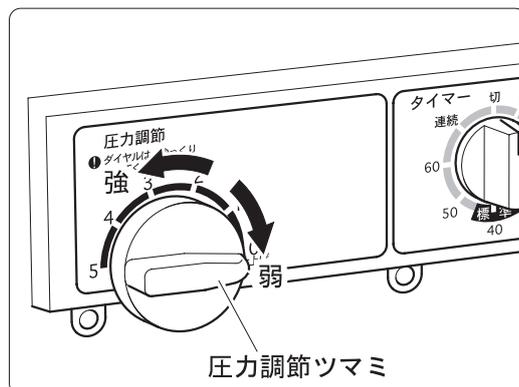
タイマーが「切」になって、希望白度になっていたら、タイマーと圧力調節つまみを「仕上げ」に合わせ、仕上運転を行うと、一層研米されきれいな白米に仕上がります。

取扱いの注意

- もし白度が不足している場合は、再びタイマー（スイッチ兼用）を適宜の時間にセットしてください。
- タイマーを10分以内にセットする場合は、タイマーつまみをいったん20分以上回してから、希望時間に戻しセットしてください。

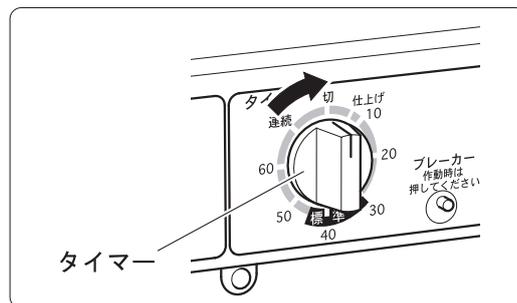
8. 白米を取り出す

- (1) タイマーを連続にしてください。
- (2) 排出ハンドルを開けてください。



9. 運転を停止する

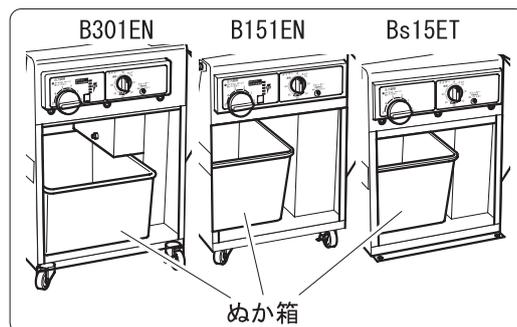
白米の排出が終了したら、タイマーツマミを「切」の位置にして、運転を停止してください。



10. めか処理をする

めか箱には、B301EN で玄米30kg分、B151EN／Bs15ET で玄米15kg分のめかが入ります。作業ごとにめか処理を行ってください。

注) B151EN／粳から精米の場合はモミ殻・糠が多く出ますので途中で排出処理を行ってください。



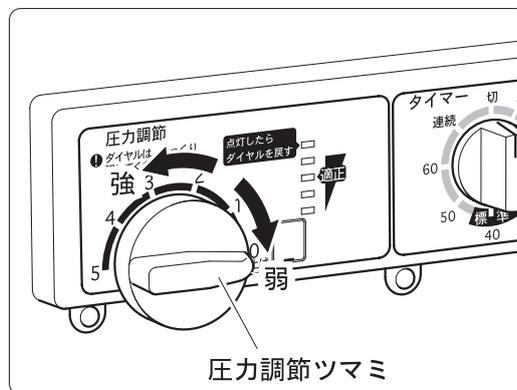
過乾燥米の精白要領

玄米の含水率が12%程度以下の場合は、次の要領で精白してください。

1. 圧力調節を強めにセットする

B301EN／B151EN： 圧力調節ツマミで、抵抗計表示灯適正の上限を保つようにして、60分前後を目安に精米してください。

Bs15ET： 圧力調節ツマミで、上限を保つようにして、60分前後を目安に精米してください。

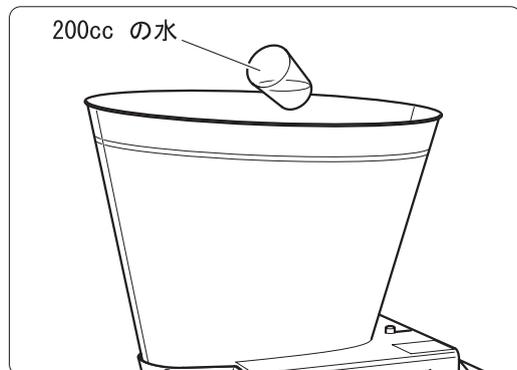


2. 水を加える

運転と同時に、少量の水（玄米15～30kgに対し、約200cc）を5分間ほどかけて、循環中の玄米をかくはんしながら入れてください。

取扱いの注意

- 上記程度の加水であれば、米を長期間保存しても変質の心配はありません。



各部の取り外しと取り付け

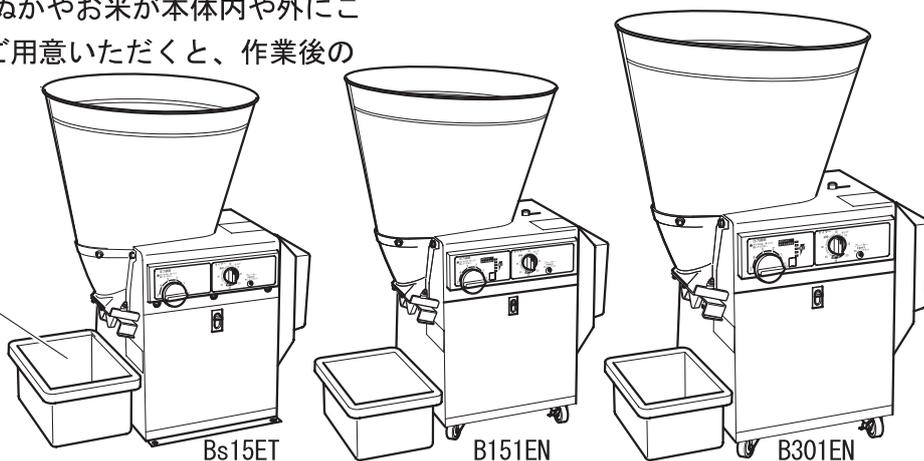


- 点検整備をするときは、必ず差込みプラグを抜いてください。
差込みプラグを差したまま行くと、ケガをするおそれがあります。

作業時のおすすめ

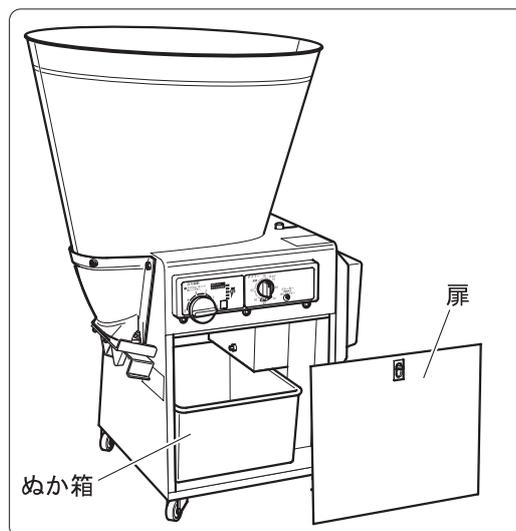
精米部の取り外しの際、ぬかやお米が本体内や外にこぼれますので、米受けをご用意いただくと、作業後のお掃除も簡単です。

米受け
(付属品ではありません)



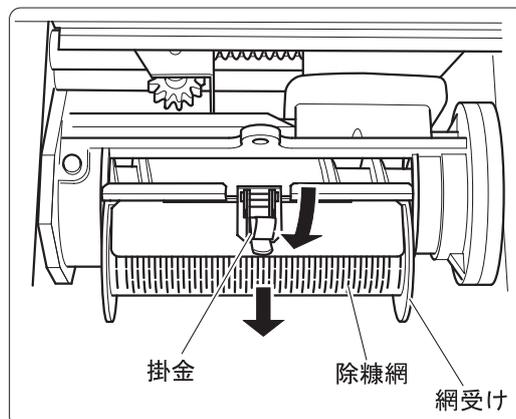
除糠網の取り外し

1. 扉を外し、ぬか箱を取り出す



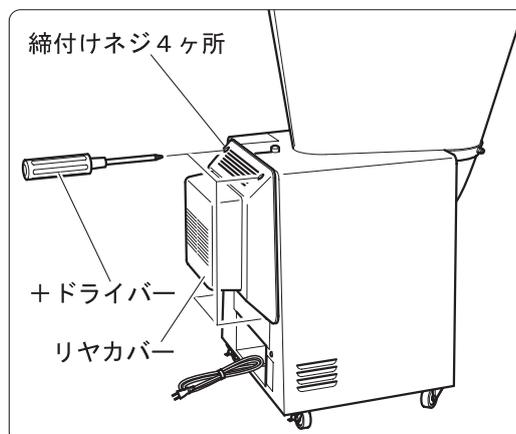
2. 除糠網の掛金を外す

- 掛金はずし、網受けとともに除糠網を取り外してください。



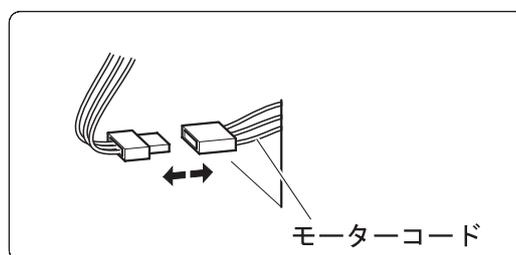
ロールおよびモーターの取り外し

1. リヤカバーを外す



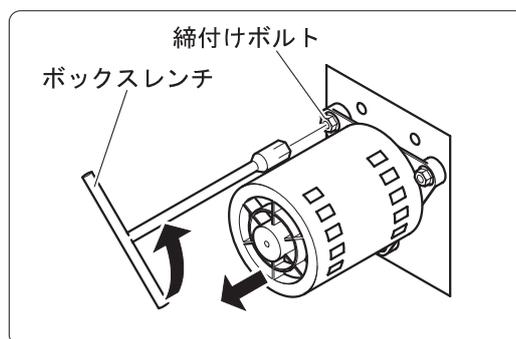
2. モーターコードを外す

- モーターから出ているコードを、外してください。



3. 締付けボルトを外す

- 締付けボルトを取り外し、モーターをロールごと引き出してください。



組立て

組立は、分解の逆に順次行ってください。

不調診断

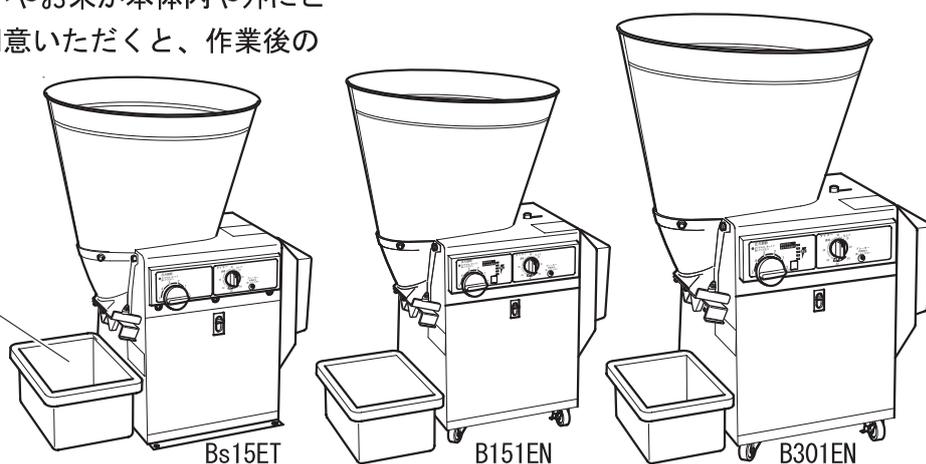


●点検整備をするときは、必ず差込みプラグを抜いてください。
差込みプラグを差したまま行くと、ケガをするおそれがあります。

作業時のおすすめ

精米部の取り外しの際、ぬかやお米が本体内や外にこぼれますので、米受けをご用意いただくと、作業後のお掃除も簡単です。

米受け
(付属品ではありません)

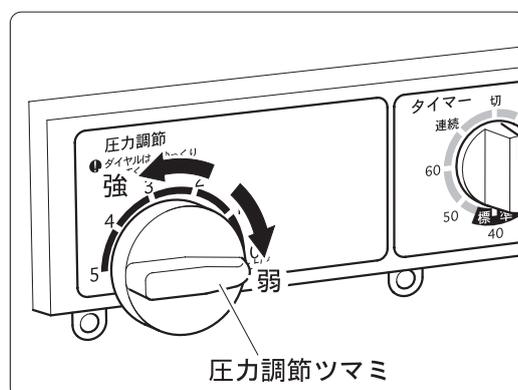


砕米、むらつきがおこる

循環式精米機は、その精白方法から砕米の発生を防止しておりますが、もし砕米、むらつきが発生した場合は、次の要領で行ってください。

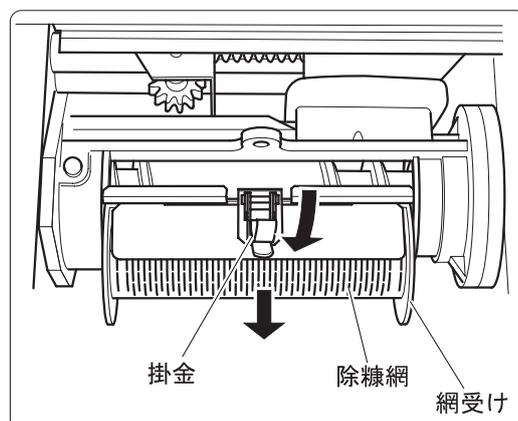
1. 抵抗が強すぎる

圧力調節をなおしてください。



2. 精白室に異物が混入している

除糠網を取り外し、異物を取り除いてください。



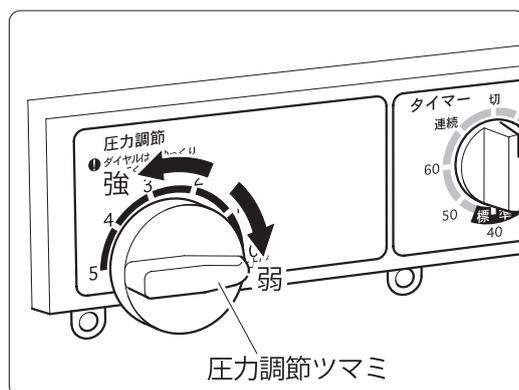
3. 網の変形

網の修正、または交換してください。

ブレーカーが作動したら

1. 抵抗が強すぎる

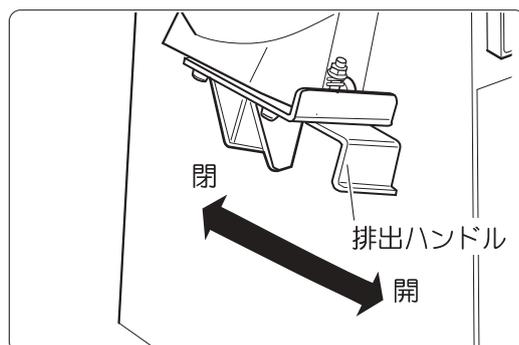
- 圧力調節をなおしてください。



2. 米のかたまりがある

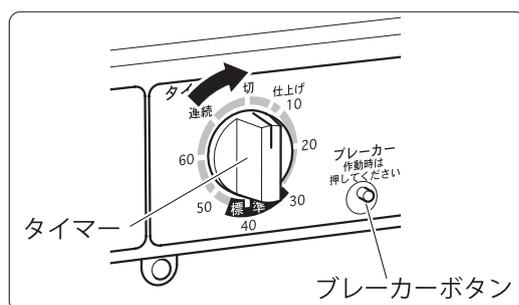
- 機械が停電等で止まった場合。
- 抵抗を急激に加えた場合。
等により発生しやすい。

排出ハンドルを「開」にして米を外に出し、循環が正常になったら、排出ハンドルを「閉」にしてください。



取扱いの注意

- ブレーカーが作動したら、タイマーを「切」にしてください。
- ブレーカーが作動すると、2～3分間は通電(復帰)しません。
- 通電(復帰)後、ブレーカボタンを押してから再運転してください。



3. 電圧が低下している

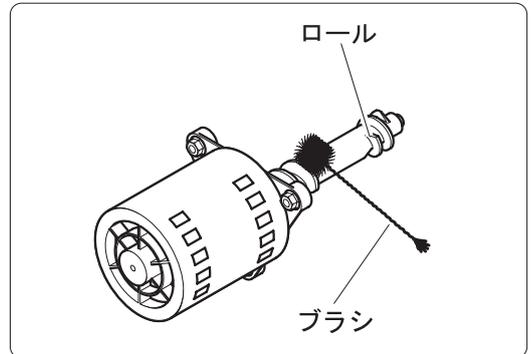
- タコ足配線をしている。
- コードリール等を使用している。
- 延長等の配線で、15アンペア以下、長さ10m以上で使用している。
- 電気容量の大きい器具と併用している。

これらを確認して、それらを行わないようにしてください。

能率が上がらない

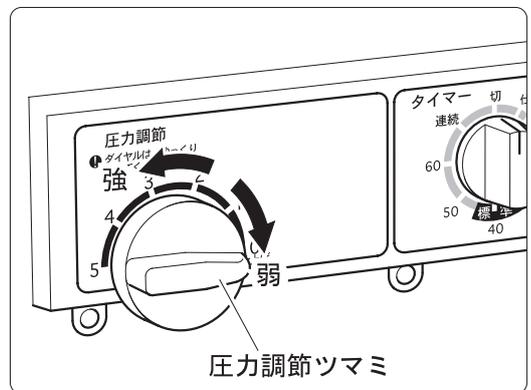
1. ロール、除糠網にぬかが固着している

- ロールの溝部と除糠網のぬかを取り除いてください。



2. 抵抗が弱すぎる

- 圧力調節をなおしてください。



3. 張込み量が少ない

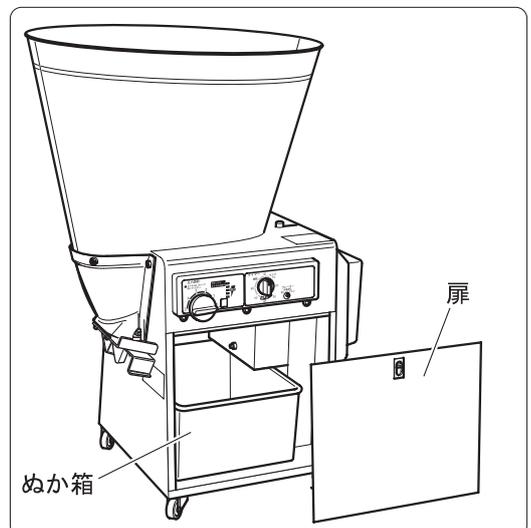
- 規定量を張り込んで作業してください。

4. 米が過乾燥である

- 12ページを参照してください。

5. ぬかぬけが悪い

- ぬか箱のぬかを処理してください。



仕様・オプション部品

仕様

項目	単位	仕様		
		B301EN	B151EN	Bs15ET
精米方式		循環式	循環式	循環式
タンク容量	kg	玄米 30	玄米 15 粃 10	玄米 15
ぬか収納許容量	kg 分	玄米 30	玄米 15 (注)	玄米 15
定格電圧	V	単相 100	単相 100	単相 100
搭載モータ	W	450	450	450
精米能力		玄米 30kg : 30~40 分	玄米 15kg : 30~40 分 粃 10kg : 30~40 分	玄米 15kg : 35~40 分
電源コード	m	2	2	2
ブレーカー	A	10	10	10
外形寸法				
全幅	mm	540	470	470
奥行	mm	690	600	600
全高	mm	900	750	735
質量 (重量)	kg	30	23.5	23

※能率はお米の乾燥状態および精米白度により異なります。

注) 粃から精米の場合は、モミ殻・糠が多く出ますので途中で排出処理を行ってください。

標準付属品

NO.	品名	数量	備考
1	タンクカバー	1	
2	ぬか箱	1	樹脂製
3	取扱説明書	1	
4			
5			
6			

※付属品は、予告なく変更する場合があります。

オプション部品

NO.	品名	数量	備考
1	除糠網 (大きな網目)	1	1G3223-24310
2			
3			

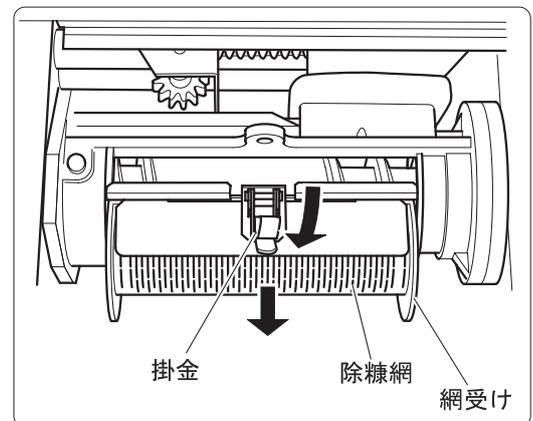
※オプション部品は、予告なく変更する場合があります。

除糠網について

1. ぬか抜きをよくしたい。
2. 白米中の碎米を除去したい。

このような時は、網目の大きい除糠網をオプション部品として準備してありますので、お買い求め先にご相談の上、お取り換えください。

(パーツ番号 : 1G3223-24310)



アフターサービスについて

アフターサービスについて

1. 保証書の内容のご確認と保存のお願い

必ず、販売店印およびお買い上げ日を確認のうえ、お買い上げの販売店から本書を受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

2. 保証期間は、お買い上げ日より1年

3. 修理をお申しつけされる時は

《保証期間中》

お問い合わせの際、販売店にご連絡ください。保証書の記載事項に基づき修理させていただきます。

《保証期間を経過している時》

お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。

4. 補修用部品の供給年限について《製造打ち切り後

この製品の補修用部品の供給年限（期間）は、製造打ち切り後10年と致します。ただし、供給年限内であっても、特殊部品につきましては納期等について、ご相談させていただく場合もあります。補修用部品の供給は、原則的には上記の供給年限で終了しますが、供給年限経過後であっても、部品供給のご要請があった場合には、納期および価格について、ご相談させていただきます。

5. 点検・処置しても、なお不具合があるときは

下記の点を明確にしてお買い求め先までご連絡ください。

《連絡していただきたい内容》

型式名と機体番号 ご使用状況は？ どれくらい使用されましたか？

不具合が発生したときの状況を、できるだけ詳しく教えてください。

本書記載以外、お客様ご自身での修理、分解や改造は、絶対にしないでください。

保証書

保証期間内に取扱説明書、本体表示などの注意書きに従って正常な使用状態で使用して故障した場合には、保証書を持参、ご提出の上、お買い求め先へお申し出ください。無料修理させていただきます。

※型 式 名	<input type="checkbox"/> B301EN <input type="checkbox"/> B151EN <input type="checkbox"/> Bs15ET
※機 体 番 号	
保 証 期 間	お買い上げ日より本体 1 年
※お買い上げ日	年 月 日
※お 客 様	お名前
	ご住所
	お電話 ()
※販売店名・住所	()

修理メモ

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

- ご転居、ご贈答などで、お買い上げの販売店に修理依頼できない場合は、下記の販売元へお問い合わせください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) お取り扱い上の不注意・天災・公害・異常電圧・指定外の使用電源による故障、損傷及び部品の当然の消耗などの場合。
 - (ロ) ご自分で不当な修理・調整・分解・改造などをされたもの及び取扱説明書、本体表示などの禁止事項での使用による故障及び破損。
 - (ハ) お求め先以外での修理・純正部品以外の使用起因による故障、損傷の場合。
 - (ニ) 機能上影響のない音・振動・外観上の軽微な傷、経時変化による自然退色、発錆などの場合。
 - (ホ) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障及び損傷。
 - (ヘ) 一般、厨房用以外（たとえば車輻、船舶へのとう載など）に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ト) 故障に起因する休業補償などの二次損失の補償。
 - (チ) 故障の発生後30日以内にお買い求め先へお申し出がなかった場合、取り外した不具合部品を紛失された場合。
 - (リ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (ヌ) 本書のご提示がない場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

- この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店又は、下記の㈱細川製作所・お客様窓口へお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理・補修用部品の保有期間について詳しくは、アフターサービスについての項をご覧ください。

マルマス機械株式会社

〒930-0314 富山県中新川郡上市町若杉2番地
TEL. 076-472-2233 FAX. 076-473-9100